
わがまち **あかし**

景観50選



明石市

● 市長あいさつ

まちの魅力を語る視点が、基盤整備重視から、ゆとり、うるおいなどの地域環境を重視する視点に変化するなか、心の安らぎなどを与えてくれる都市景観への関心が高まり、それを守り、育て、創ることが大切になってきています。

この度、明石市では、素晴らしい明石の景観を再発見し、魅力あるまちづくりに活用するため、「わがまちあかし景観50選」を選定いたしました。

今後は、これら選定した景観資源を多くの方々に知っていただくとともに、「きれいなまち明石」を目指したまちづくりに取り組んでまいります。

明石の恵まれた景観資源を市民共有の財産として守り育てるためには、行政はもちろんのこと、まちづくりの担い手である市民、事業者が一体となって積極的に取り組むことが大切です。

皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



明石市長
北口寛人

● わがまちあかし景観50選

皆様に明石の素晴らしい景観を再発見していただき、その素晴らしさを多くの人に知っていただきながら明石のまちづくりに活かしていくことを目的とし、美しい自然の景観、明石らしい歴史的な風土を感じさせる景観、道や建築物がつくる景観、緑・公園・水辺の景観等々、広く募集を行ったものです。

応募のあった景観239件について、明石市都市景観審議会で審議し、「眺望」「ランドマーク」「環境（まちなみ・ひろがり）」「風物詩」の4つに区分して、45選が選定されました。

明石海峡、播磨灘の眺望など海に関連する景観が17件を占め、東西に長い海岸線をもつ明石の特長を印象づける選定結果となっています。

また、「時のまち」「城下町」など明石らしさを表すランドマークとして、天文科学館や明石公園など8件も含まれています。

※ 各位置については裏表紙のインデックスマップに示しております。

眺 望

1 大蔵海岸



明石海峡と優美な世界一の吊橋、明石海峡大橋を一望に見わたせる眺望は絶景で、人々に感動と安らぎを与える。

2 天文科学館



明石のシンボルタワーである天文科学館の展望室からは、明石海峡から家島の島々までの雄大なパノラマを楽しむことができる。

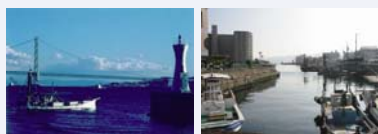
3 中崎のベランダ護岸



行き交う船、明石海峡大橋とその眺望など、海峡のまち明石を象徴する景色のビューポイント（眺望点）である。

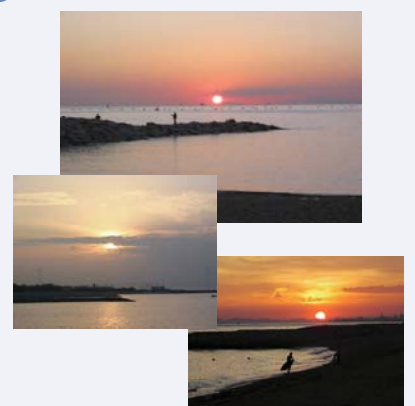
ここからの朝陽、夕陽は明石の宝物である。

4 明石港と周辺



灯台、フェリーや漁船、そして、明石海峡大橋、淡路島など明石港から眺める景色は雄大で、夕陽の頃にはさらに美しさを増すところである。

5 林崎～松江海岸



明石海峡大橋、淡路島を借景にして、眼下に船が行き交う海の景色は明石の自慢であり、朝夕の頃にはさらに美しく、人々にうるおいとやすらぎを与える。

6 八木遺跡公園



公園から望む淡路島から播磨灘の広がり、訪れる人を豊かな気持ちにさせる。

公園内には、石組みや植栽、あずまやが配置され、周辺には自生するのじぎくなど自然の美しさが残っている。

7 住吉公園



晴れた日に播磨灘を望むと、小豆島まで見わたせ、四季折々、異なる表情を見せ、海面にうつる夕陽はことにすばらしいビューポイント（眺望点）でもある。



ランドマーク

（規模・形態などから、周囲のものの中で一際目立ち、土地や場所の目印になるもの）

1 中崎公会堂



市民に親しまれている中崎公会堂は、明治に建てられた大規模な木造建築物として貴重な存在であり、地域のランドマークとなっている。

2 天文科学館



時を刻み続ける大時計を持つ天文科学館は、「時のまち・あかし」のシンボルとして人々に親しまれている。

3 浜光明寺



銀座通りの南に、趣のある門構えを見ることができ、歴史と落ち着きを感じさせる空間を創出している。

4 明石公園



明石城の櫓は、「城下町明石」のシンボルで、見る人に歴史を感じさせ、櫓、石垣、土塀の白い漆喰が樹木と調和して人々に深い印象を与える。



5 織田家長屋門



明石藩の老家屋敷跡であり、うっそうと茂る木立と堀に面した市指定の文化財のたたずまいが城下町の雰囲気をしのばせる貴重な存在である。

6 洋館と御小休所



明治天皇がかつて行幸の途中に休息された御小休所の入母屋の屋根と背後の洋館は地域のランドマークとなっている。

7 太陽酒造



半切妻屋根の黒い瓦が酒蔵独特の景観を形成し、西灘と言われた界隈の酒造の歴史と雰囲気を醸し出している。

8 茨木酒造



黒色を基調とする酒蔵と稲穂がうまく調和し、酒どころである西灘の歴史を感じさせてくれる空間を創り出している。

環境（まちなみ・ひろがり）

Matsugaokakouen

1 松が丘公園



緑が多く、森林もあり、子供広場には海にちなんだ貝や鳩のモニュメントがあり、春には桜が咲き、美しい景色をつくり出す。

Meimaidanchi

2 明舞団地



明舞団地と朝霧駅を結ぶ銀杏並木と、その向こうに明石海峡を挟んで浮かぶ淡路島との光景は素敵である。

Ookurakaigan

3 大蔵海岸



明石海峡大橋、淡路島、海峡を背景に、砂浜、磯、松林と景観に配慮した憩いの空間を提供している。

また、この地に到着したモルツマーメイドII世号も設置されている。

Ookura no kyuukaidou no machinami

4 大蔵の旧街道のまちなみ



かつての宿場町「大蔵谷の宿」の面影をとどめる民家や蔵が並び、歴史と文化を感じさせる貴重なまちなみである。



Nakasakikoukaidou to matsunamiki

5 中崎公会堂と松並木



中崎公会堂と周辺の松並木との調和は、風光明媚で白砂青松であった中崎海岸の名残がうかがえる貴重な場所である。

Hitomarusan

6 人丸山



柿本人麻呂が明石海峡を詠んだ歌碑があり、すばらしい明石海峡を一望できる場所である。

また、人麻呂をまつる柿本神社や月照寺が隣接し、文化が薫る。

Tokinomichi

7 時の道



都心回遊路「時の道」にある上の丸教会、妙見社、本松寺、亀の水などは、歴史と文化を感じさせ、緑あふれる遊歩道として親しまれている。

また、妙見社のつつじも見事である。



Kinkoubashi hugin no hunadamari

8 錦江橋付近の船溜り



錦江橋から見た船溜りには、漁船が係留され、近代的な周辺の景色の中に、昔ながらの漁港の面影があり、魚のまち明石の風情を伝えてくれる。

9 魚の棚



魚の棚は、明石を代表する商店街で、年末には大漁旗が飾られ、魚のまちの風情を醸し出す。

10 明石公園



明石城の櫓を含む明石公園は、樹木や堀など自然にあふれ、特に桜の時期など、四季折々で様々な美しい姿を表す。

質素な風情のある武蔵の庭が再現されている。

11 望海浜公園



松林が茂り、白砂青松の景勝地であった望海浜の面影がよみがえってくる場所である。

12 林崎~松江海岸



海辺の景色は美しく、砂浜や潮騒など、自然のよさをしみじみと感じさせる空間である。

13 野々池



明石市民の飲料水を提供する大貯水池で、広大な水辺の風景を眺めることができ、まわりの風景を楽しみながらのウォーキングも格別である。

14 松陰新田のまちなみと寺池



江戸時代に開かれた松陰新田は、白壁の蔵も連なり、古い民家が建ち並ぶ農村風景で、寺池と相まって静かな田園空間が広がっている。

15 八木海岸



明石象の化石発掘地や明石原人腰骨発見地など歴史にひたれる地であり、明石海峡の自然と相まってさらに古代ロマンをかきたてる。

16 大久保本陣跡とまちなみ



旧西国街道筋に面して、本陣跡や古い民家が残り、宿場町として栄えた歴史を感じさせる趣のあるまちなみである。

17 石ヶ谷公園



石ヶ谷公園は、梅林や明錫亭などがあり、市民が楽しく集う場所で、中央体育会館2階から明石のまちと明石海峡を一望することができる。

18 西光寺とまちなみ



旧大久保本陣を移築した母屋がある西光寺と周囲のたたずまいは落ち着きがあり、周辺には太山寺道の石の道標も残り、歴史と情緒を感じさせる。

19 江井ヶ島海岸と周辺



大きく成長したヤシが並ぶ独特な海辺の風景があり、海岸からは明石海峡大橋の全景を眺望できる。

浜の散歩道にもつながり、潮風香るスポットである。

20 金ヶ崎公園



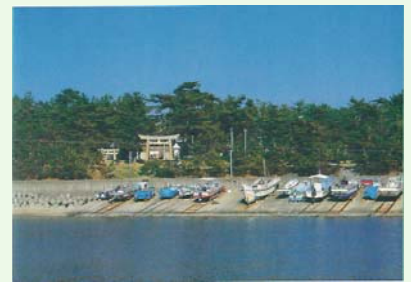
いろいろな昆虫や植物が楽しめる自然あふれる公園で、ため池や、アカマツ林、コナラ林が茂る景色が美しく、オアシスとなっている。

21 江井ヶ島酒造



白壁と黒い板塀のコントラストが美しい酒蔵のまちなみが、古くからの酒造の歴史を感じさせ、酒どころの雰囲気を今に伝えている。

22 住吉公園



海辺の松林にかこまれた住吉神社は、初代明石城主が建立した能舞台（明石市指定文化財）を有し、5月上旬の藤の花も美しく、人々の憩いの場である。

23 中尾親水公園



親水性を持った広場と、西部市民会館のデザインがよく調和し、子供たちが遊んでいる情景と溶け込んだ景色はほほえましさを醸し出す。

24 薬師院と周辺



通称「ぼたん寺」として有名な薬師院の周辺には都市景観形成重要建築物など民家が残り、西岡の昔と変わらぬまちなみの趣がある。

25 瑞応寺と周辺



市天然記念物のソテツがある瑞応寺の周辺には都市景観形成重要建築物が点在し、それらの調和が二見の落ち着いたまちなみを創出している。

26 横河公園



二見の歴史をしのばせる趣のある赤レンガの塀が残り、丘の下を歩き交う船が見下ろせる安らぎのある空間である。

27 二見港と周辺



二見港周辺は、江戸時代に築港されたという古い歴史を感じさせる風情が漂い、新たに埋め立てられた二見人工島は、朝陽や夕陽を楽しむスポットである。

風物詩

1 明石港と周辺



魚がはねる昼あみのせりなど、明石港の営みは、魚のまち明石を印象づける風景である。

2 岬町の漁港



漁港に干しだこがある風景は、絵ごころをかきたて、たこのまち明石の象徴でもある。

3 二見港と周辺

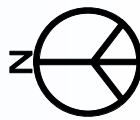
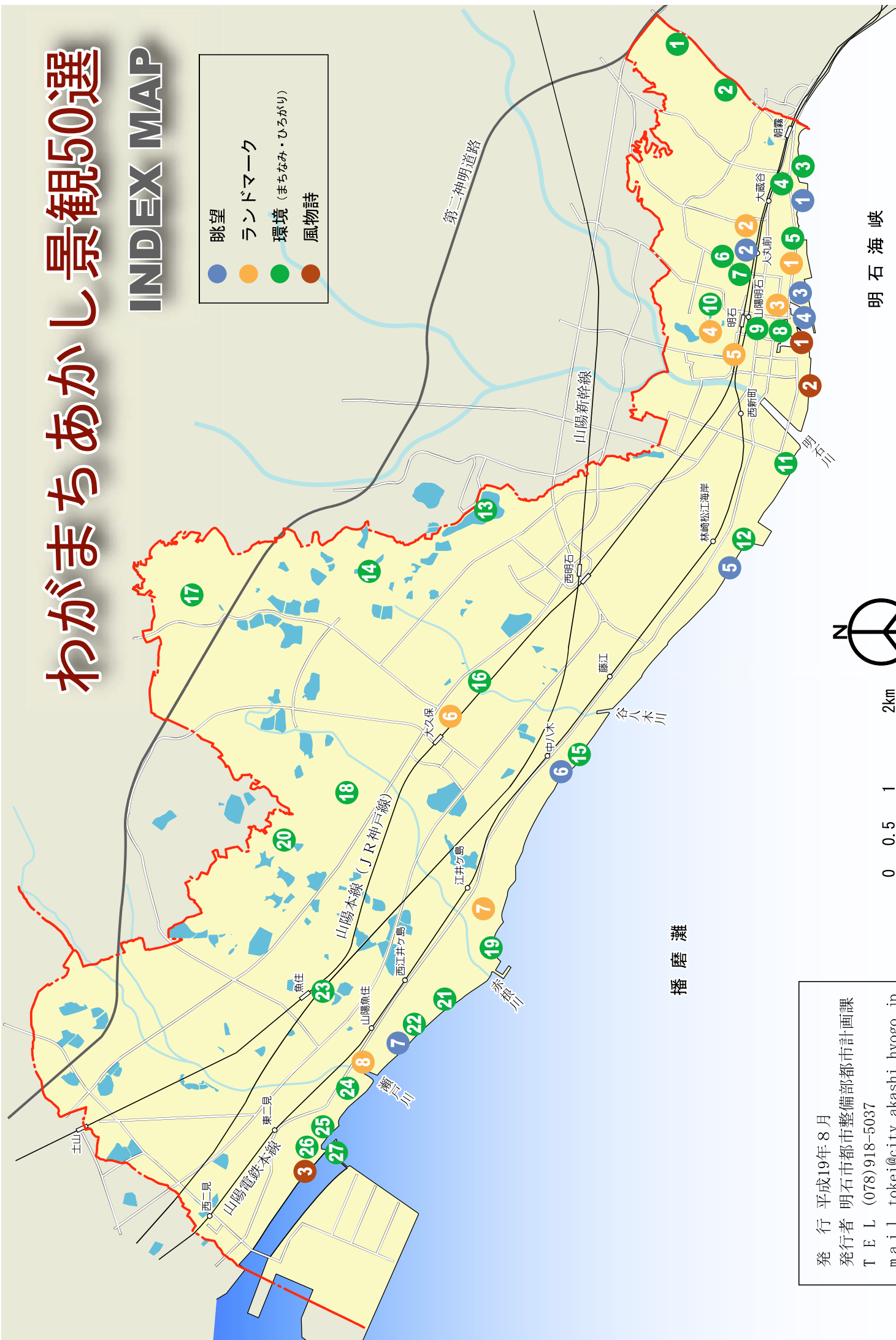


東二見と人工島をつなぐ橋、行き交う漁船を背景にして、夏に干されるたこは、明石の風物詩でもある。

わがまちあかし景観50選

INDEX MAP

- 眺望
- ランドマーク
- 環境 (まちなみ・ひろがり)
- 風物詩



明石海峡

播磨灘

発行 平成19年8月
 発行者 明石市都市整備部都市計画課
 TEL (078)918-5037
 mail tokei@city.akashi.hyogo.jp